

# 取扱説明書(保証書)

## FMラジオ付き 電波クロック

取説番号：HT-011RCFMRD-A

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、  
正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。  
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、  
必要に応じてご覧ください。

### 製品仕様

動作電圧	5V1A
時間精度	平均月差±30秒以内(常温使用時)
使用温度範囲	0℃～+40℃
受信電波	長波JYJ(標準電波)
受信周波数	40kHz/60kHz自動切換式
自動受信回数	初期設定時：1日8回(午前12, 3, 6, 9時、午後12, 3, 6, 9時) 通常使用時：1日3回(午前2, 3, 4時) ※どちらも一旦受信成功すると翌日まで受信しない
アラーム音	電子音(約1分間でオートストップ)
スヌーズ間隔	5分～60分の範囲で設定可能
電源周波数	50Hz/60Hz自動切換式
F M ラ ジ オ	76.0～108.0MHz
使用電池	単4乾電池2本(バックアップ用:アルカリ推奨)※電池別売
電池寿命	約1年(アルカリ使用で停電時連続使用した場合)
USBポート	接続機器への充電：5V1A

- LEDについて  
本製品は、表示部にLEDを使用しているため、性質上ご使用開始時より明るさが徐々に低下します。(約30,000時間：約3年)  
※設計寿命であり性能を保証するものではありません。
- セット内容  
時計本体、ACアダプター、取扱説明書/保証書 ※電池別売

●この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。  
●印刷による制限のためこの取扱説明書中の図が実際の表示と異なることがあります。  
●この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してもなんら責任を負いません。  
●この取扱説明書を発売元の許可無くして変更・複製することを禁じます。

### 保証・アフターサービス

- この時計はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行なっておりません。
- 保証期間中、保証規定に基づいた修理品はお買い上げ店がお客様に、メーカーが無償で修理致します。必ず販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- 保証期間中でも無償修理の対象とならない修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- 修理が可能な期間中、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他に、お買い上げ店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 保証期間中、終了後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込み願います。修理を依頼される際はお買い上げ店にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承ください。
  - ご自身の誤りによるもの
  - 本保証書の販売店およびお買い上げ店の記入が無い場合。
  - 本保証書に販売店名およびお買い上げ店名が無く、または、字句を書換えた場合。
  - 誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
  - ご使用中に生じる外観上の変化(フレーム・ガラス、その他付属品のキズや変色等)

### 安全上のご注意 ※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただくため、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

#### 絵表示の例

- ⓪・・・してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。
- ❗・・・必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

**警告** ※この表示と異なる誤った扱いをすると、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

#### 袋をかがって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様がお遊ばないように手の届かない所に保管または破棄してください。窒息の原因となります。

#### 電池の取り扱いについて

電池は分解、加熱、火の中に入れていたらないでください。液もれ、発熱、破裂の原因となります。

電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、クガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときには失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

#### ACアダプターの取り扱いについて

付属のACアダプターは本製品の専用アダプターです。本製品以外には使用しないでください。発火、発熱、破裂の原因となります。

必ずAC100Vを使用してください。誤った電圧で使用すると、故障、発熱、発火の原因となります。

ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、必ずACアダプター本体を持って引き抜いてください。コードを引っ張ると、コードが傷つき故障、感電、火災の原因となります。

ACアダプターやコードの上に重いものを載せたり、改造したりしないでください。故障、感電、火災の原因となります。

電源プラグのほこり等は定期的に取り除いてください。ほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。ACアダプターを抜いて電源プラグを乾いた布で拭いてください。また、長時間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

日本国内専用です。海外では使用しないでください。

必ず屋内で使用してください。

濡れた手でACアダプターを触らないでください。感電の恐れがあります。

**注意** ※この表示と異なる誤った扱いをすると、傷を負う可能性又は物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

#### 分解したり改造をしないでください

火災、感電、クガの原因となります。

#### 設置場所について

- 温度が40℃以上になる所
- 長時間直射日光が当たる所
- 揮発性物質やガスが発生する所
- 暖房器具等の熱風や火気に近い所など
- 温度が0℃以下になる所
- 静電気が発生する所
- 強い磁気や振動のある所
- 多量の油分や薬品等による揮発性物質やガスが発生する所
- 不安定な所
- 屋外
- ほこりや浴室などの湿気の多い所

#### 本体取り扱い・保管について

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。

#### 電池の取り扱いについて

- +、- (プラス、マイナス) を逆にしないでください。
- 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池を一緒に使用しないでください。

電池の着脱を長く伸ばした爪で行なうと、思わぬクガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。

時計を使わない時は電池を外してください。電池を入れたままにしておきますと、電池の液が漏れれば時計やその周辺を傷めたり人に危害を及ぼす場合があります。

電池交換時は、すべて新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかを念のためご確認ください。

製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。同一の電池を長期間ご使用になりますと、電池の液が漏れて電極やその周辺が腐食することがあります。

オキシライド電池、二次電池(充電式電池)は、時計のような低電圧を連続的に使用する製品で使用した場合、アルカリ電池に比べて電池寿命が短くなる、適正に動作しないなどの不具合が生じる恐れがありますので使用しないでください。

#### USBポートについて

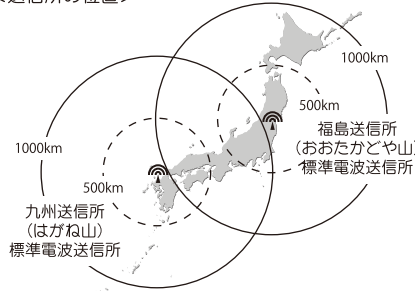
携帯電話やスマートフォンなどの充電中に時計表示が暗くなる/減速する場合は、充電を停止し、USBポートからはずしてください。

### 電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。

標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おおたかや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2か所から送信しています。これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000～1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で動作します。

#### <送信所の位置>



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。

日本標準時プロジェクト  
http://jjjy.nict.go.jp/

※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。

※上記のURLは予告なく変更される場合があります。

### 保証書

製品型番

お買い上げ日 ※保証期間は お買い上げ日より1年間です。

お客様氏名

お客様住所

ご連絡先電話番号

販売店

#### お客様専用ダイヤル

042-703-8310

土日祝日を除く  
平日10:00～12:00・13:00～17:00

〒252-0134  
神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

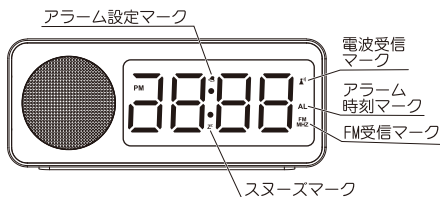
発売元 **保土ヶ谷電子販売株式会社**

## 商品の特長

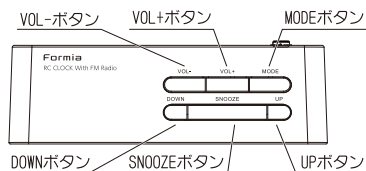
- この時計は正確な時刻情報をのせた標準時刻電波を受信すると自動的に現時刻を表示する電波時計です。
- 電波の受信できない場所では、クォーツ時計として動作し、その誤差は月差約±30秒です。
- 40kHz/60kHzいずれか受信状況の良い周波数の電波を選択して受信します。自動受信機能により、1日最大3回時刻修正を行います。
- FM帯幅76.0MHz～108MHzを受信することができます。

## 各部の名称

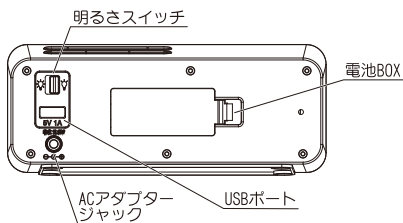
### ●時計本体正面



### ●時計本体上面



### ●時計本体背面



## ご使用方法とご注意

### ●時計を合わせる

背面にバックアップ用電池を入れて、ACアダプターを接続し、コンセントへ差し込んでください

①電池BOXの表示に従い、電池の(+) (-)方向を間違えないように(-)側から完全にはめ込んでください。

※(+) (-)を逆に入れると、故障の原因になります。  
※電池は停電などが発生した場合、停電から復帰した後で正しい時刻を表示するため、内部の時刻情報を更新するバックアップ用電池です。(バックアップ用電池での稼働中、時刻等の表示および電波の受信は行いません。また、バックアップが必要ない場合は電池なしでも使用可能です。)

- ② ACアダプターを本体裏面のACアダプタージャックへしっかりと差し込んで接続し、コンセントへ差し込んでください。
- ③ 電源が入ると電波受信を開始します。(約5分間)

### 注 意

電波を受信させる場合は時計本体をコンセントから1m以上離してください。コンセントからのノイズなどで受信に影響が出る場合があります。

※電波受信中は“**!**” (電波受信マーク) が点滅します。  
※万一、正常に受信しない場合は、窓際など電波を受信しやすい場所に置いてもう一度上記①～③を行ない受信させるか、後記「手で任意の時刻を設定する」で時刻設定をしてください。  
※受信に失敗した場合は、その後の自動受信時刻に順次受信動作を行います。(初期設定時：1日最大8回)

### 受信しづらい、誤った時刻を表示するなどがあつたときは

●ご使用していて、受信がしづらい、誤った時刻を表示するなどを感じましたら、窓のそば、送信所に対する商品の方向を合わせ、金属製品から離すなど、置き場所を変えてご使用いただく、それらの症状が改善されます。  
※電波時計は、微弱な電波を受信するアンテナは、送信所に対しての向きが合っていない場合、すぐ近くに金属製品がある場合、取扱説明書に記載のノイズの発生源が近くにある場合や、地下室、ビルの中など電波のとこにくい所では、その性能を十分に発揮できません。

### ●自動受信機能

自動受信とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計では1日最大3回行ないます。

### ●自動受信以外で受信させる

任意に電波受信させる機能です。UPボタンを長押しすると、強制受信を始めます。  
※強制受信を途中で終了させる場合は、UPボタンを2回押しして“**!**” (電波受信マーク) を消してください。

### ●手動で任意の時刻を設定する

受信環境の良くない場所で、受信ができないときでも手動で時刻をセットすることができます。

[時刻表示]

①時刻表示の時にMODEボタンを長押しします。

②12時間表示切替が点滅します。UP/DOWNボタンで12～24時間をセットしてください。

③MODEボタンを押すと“時”が点滅します。UP/DOWNボタンで時刻をセットしてください。

④MODEボタンを押すと“分”が点滅します。UP/DOWNボタンで時刻をセットしてください。

⑤MODEボタンを押し、時刻設定は終了となります。  
※設定時にUP/DOWNボタンを長押しすると早送りになります。

## ●アラーム時刻セット/スヌーズの間隔を設定する

[時刻表示] [アラーム時刻表示]

①液晶が時刻表示の時にMODEボタンを押すと“AL” (アラーム時刻マーク) が点灯し、アラーム時刻表示になります。

[アラーム時刻表示]

①アラーム時刻表示の時にMODEボタンを長押しします。

②“時”が点滅します。UP/DOWNボタンで時刻をセットしてください。

③MODEボタンを押すと“分”が点滅します。UP/DOWNボタンで時刻をセットしてください。

④MODEボタンを押すと“05”が点滅します。UP/DOWNボタンでスヌーズの間隔をセットしてください。

[スヌーズ設定表示]

※5分～60分の間で1分間づつ調節できます。

⑤MODEボタンを押し、アラーム時刻セット/スヌーズの間隔設定は終了となります。  
※設定時にUP/DOWNボタンを長押しすると早送りになります。  
※アラーム時刻表示は数秒後、時刻表示に切り替わります。

## ●アラームをON/OFFする

液晶が時刻表示またはアラーム時刻表示の時にDOWNボタンを押すと画面中央上の“**!**” (アラーム設定マーク) が点灯します。これで設定されたアラーム時刻にアラームが鳴ります。アラームを解除する場合はDOWNボタンを押して“**!**” (アラーム設定マーク) を消してください。

## ●スヌーズ機能について

アラームが鳴った時に時計中央下のSNOOZEボタンを押すと一旦止まり、画面右下の“**Z**” (スヌーズマーク) が表示され、設定したスヌーズ間隔でアラームが繰り返して鳴ります。スヌーズを完全に止める場合はMODEボタンを押して“**Z**” (スヌーズマーク) を消してください。

## ●ラジオを設定する

①液晶が時刻表示またはアラーム時刻表示の時にSNOOZEボタンを長押しするとFMラジオ表示に切り替わります。

[FMラジオ設定表示]

②UP/DOWNボタンで選局してください。  
※UP/DOWNボタンを長押しすると早送りになり、受信状態の良い放送局に合わせます。(自動選局機能)  
※早送りの途中でもう一度押すと、早送りを停止します。

- ③音量をVOL-/VOL+ボタンで調節してください。
- ※ラジオ表示の際にMODEボタンを押すと、ラジオ選局→現在時刻→アラーム時刻の順で表示が切り替わります。
- ④ラジオを止める場合はSNOOZEボタンを長押しして、時刻表示に切り替えてください。

本製品はワイドFM (FM補完放送) に対応しています。

ワイドFM (FM 補完放送) とは、AM放送局の放送エリアにおいて、難聴対策や災害対策のために、新たにFM 放送用として使用可能とした周波数 (90.0～94.9MHz) を加えたFM 放送用の周波数 (76.1～94.9MHz) によりAM放送の放送番組を放送するものです。ワイドFM (FM補完放送) に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。

**ワイド FM**  
FM補完放送対応

- ニッポン放送HP  
[http://www.1242.com/info/jolfo\\_fm/map.html](http://www.1242.com/info/jolfo_fm/map.html)
- 総務省HP  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/ictseisaku/housou\\_suishin/fm-seibi.html](http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/housou_suishin/fm-seibi.html)

## ●液晶の明るさ調整

背面左上にある明るさスイッチで液晶の明るさを調節できます。

## ●USBポートについて

USBポートに接続してスマートフォンなどの接続機器への充電が出来ます。  
※一部対応しない機器があります。また、接続ケーブルは付属しません。  
※受信中のときは、充電を停止します。なお、本製品の電源にはなりません。  
※携帯電話やスマートフォンなどの充電中に時計表示が暗くなる/点滅する場合は、充電を中止し、充電ケーブルをはずしてください。

## 使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際は出来るだけ、電波を受けやすい窓際などにおいでください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ビルの中、ビルの谷間、地下。
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 乗り物の中 (自動車、電車、飛行機など)。
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。

